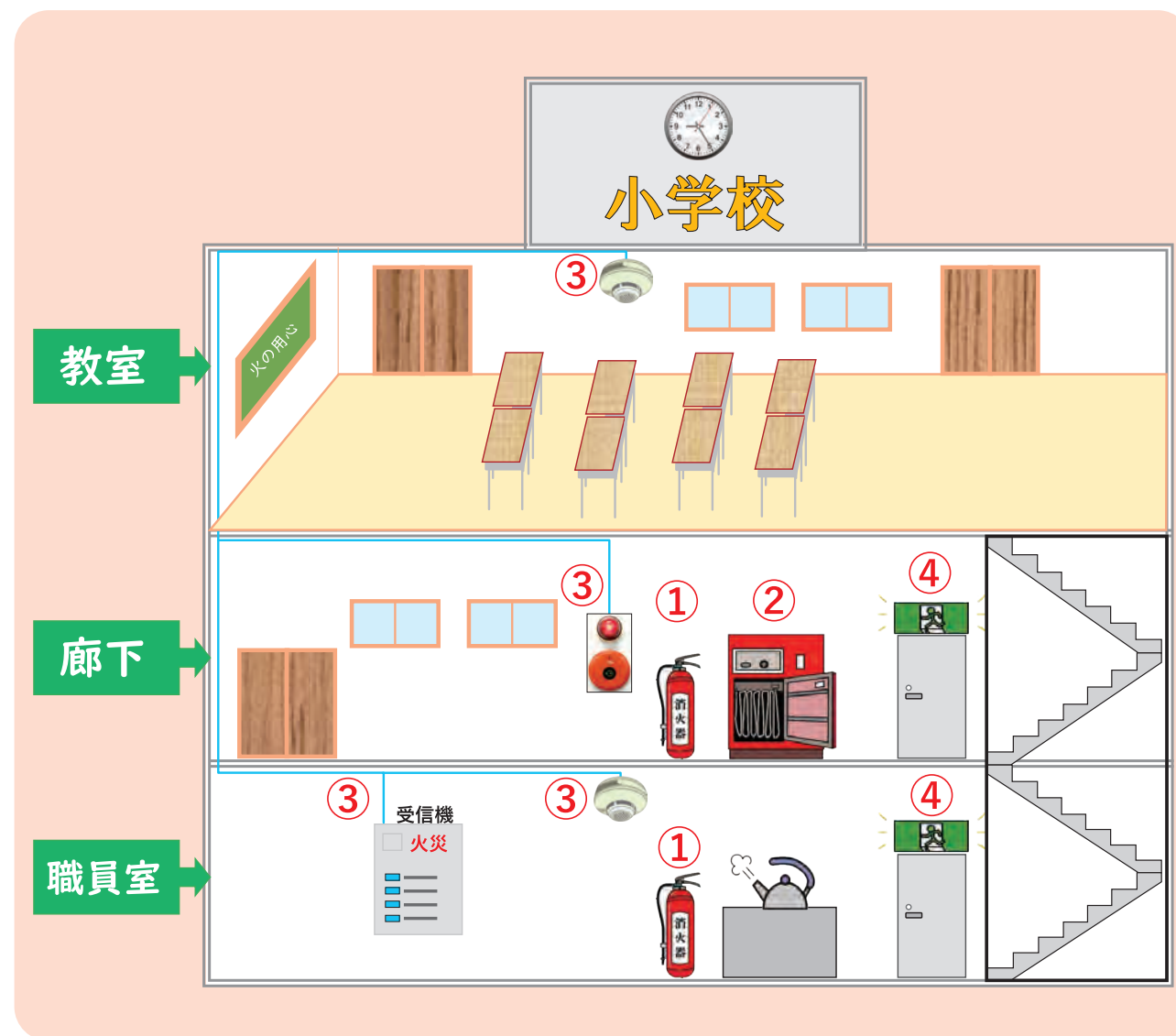


キャリアブックで確認しよう

消防設備は、火事が起きたときに被害を小さくするためのものです。
 みんなの小学校にも、火を消すものや、火事を知らせるもの、
 逃げることを助ける消防設備があります。



学校だけでなく、映画館、スーパー、旅館など
 たくさんの方が集まる場所には、もっとたくさんの消防
 設備がついているよ。
 お家の人と一緒に確認してみてね！

① 消火器



役割
火を消す

場所
廊下
調理室など

② 屋内消火栓設備



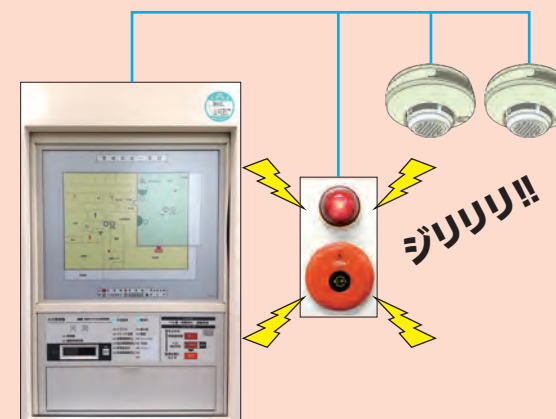
役割
火を消す

場所
廊下
体育館

③ 自動火災報知設備

役割
知らせる

場所
教室
職員室など



④ 誘導標識

役割
逃げる

場所
出入口
廊下



消火器

QRコード



詳しくはこちら▶

(動画 0:46)



しょう か き
消火器は、小さな火事を消すためのものです。
かん たん
簡単に持ち運ぶことができ、使い方も簡単なので、いざという
おぼ
ときのために覚えておきましょう。

消火器の使い方

しょう か き
消火器の使い方は
かん たん
とても簡単だよ！



1



せん
安全栓（黄色のピン）を抜く。

2

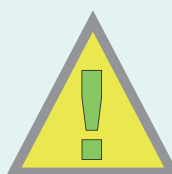


ホースをはずして火元に向ける。

3



レバーを強くにぎる。



ほのお てん じょう
炎が天井まで広がったら
すぐに避難しよう！！

ほのお しょう か き
炎が大きくなると、消火器や水
バケツで消すことはできません。



屋内消火栓設備

QRコード



詳しくはこちら▶

(動画 0:52)



おく ない しょう か せん せつ び
屋内消火栓設備は、ホースから水を出して火事を消すものです。
みんなの学校にあるものは、どの種類か確認してみましょう。

屋内消火栓の使い方

1号消火栓



2人で使う消火栓で、25m
の範囲に水を出せます。

1

ボタンを押す。

※1号消火栓は、ボタンを押す
ことで、ポンプのスイッチが
入る仕組みになっています。

2

ホースを延ばす。

3

バルブを開く。



2号消火栓



1人で使うことができる消
火栓で、15m～25mの範囲
に水を出せます。

1

バルブを開く。

※2号消火栓は、バルブを開い
たり、ノズルを取り出すこと
で、ポンプのスイッチが入る
仕組みになっています。

2

ホースを延ばす。

3

ノズルを開く。



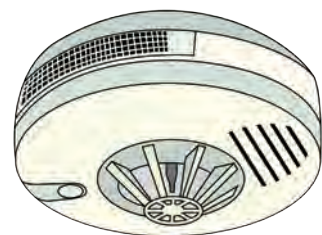
自動火災報知設備

自動火災報知設備は、感知器が熱や煙を感じて火事を知らせるものです。受信機にはどこで火事が起きているのか表示されます。

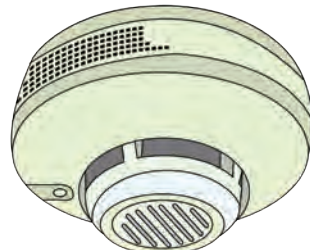


感知器

熱感知器



煙感知器



QRコード



熱や煙を感じて、自動でベルを鳴らします。

発信機



ボタンを押すとベルが鳴って、火事をみんなに知らせます。

受信機



火事の場所を表示します。近くに置いてある地図で場所を確認できます。

誘導標識

誘導標識は、火事などで避難するときに、避難の方向や避難口を教えてください。火事の際には、目印にして避難しましょう。

誘導標識があれば、煙の中や初めての建物でも避難できるね！



避難口誘導標識



このマークの場所に逃げれば避難口です。扉の上についています。

通路誘導標識



このマークをたどっていくと避難口に到着します。廊下の壁についています。

トピック⑧

消防署では、色々なイベントを開催しているよ！

消防署では、「火災予防」をみんなに知ってもらうために色々なイベントを開催しています。楽しい体験をととして火災予防について知ることができます。

イベントでみんなに会えるのを楽しみにしています。



幼年消防クラブのつとめ



火災予防運動イベント